



2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 株式会社 アマダ 上場取引所 東
コード番号 6113 URL <https://www.amada.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 山梨 貴昭
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 三輪 和彦 (TEL) 0463-96-1111
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	86,522	16.9	12,044	54.7	13,222	65.4	9,407	60.4	9,365	60.3
2023年3月期第1四半期	74,031	19.1	7,784	46.7	7,995	34.4	5,864	38.7	5,844	39.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 25,109百万円 (39.4%) 2023年3月期第1四半期 18,019百万円 (317.0%)

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	26.95	—
2023年3月期第1四半期	16.81	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	665,825	523,880	519,208	78.0
2023年3月期	647,562	508,521	504,127	77.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	22.00	—	26.00	48.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	375,000	2.5	50,000	0.3	34,500	1.0	99.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期1Q	359,115,217株	2023年3月期	359,115,217株
2024年3月期1Q	11,964,013株	2023年3月期	11,458,462株
2024年3月期1Q	347,488,076株	2023年3月期1Q	347,659,615株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書	9
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	10
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
3. 補足情報	14
受注及び販売の状況	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは長期成長戦略「長期ビジョン2030」を掲げ、2023年5月に2025年までの中期3ヶ年計画「中期経営計画2025」を新たに策定し、公表しました。この中期経営計画では①売上高4,000億円の必達と収益性の改善、②長期成長戦略への活動開始、③資本政策（株主還元）の実施、④E S G経営・体制強化の4つの経営戦略により、継続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、高止まりしているインフレを背景に継続的な金融引き締めによる先行き不透明な状況が続いております。このような環境の中で、当社グループは、商品の販売価格の改善や、部品・材料の供給制約の問題がおおむね解消したことにより、売上収益・営業利益・親会社の所有者に帰属する四半期利益は、いずれも第1四半期としては過去最高を更新しました。

売上収益は86,522百万円（前年同期比16.9%増）となり、このうち、国内は27,981百万円（前年同期比10.3%増）、海外は58,541百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

営業利益は、サプライチェーンの混乱やロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー・資源の不足を起点とする部品・部材価格の上昇、欧米を中心とした人件費の上昇があったものの、販売価格の改善や調達環境の改善を背景とした生産高の増加による操業度効果などに加え、為替が円安に推移したこともあり12,044百万円（前年同期比54.7%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益が9,365百万円（前年同期比60.3%増）となりました。

事業別・地域別の概況については、以下のとおりです。

(事業別売上収益、営業利益の状況)

事業別	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
金属加工機械事業					
売上収益	59,737	80.7	71,043	82.1	18.9
(板金部門)	(53,435)	(72.2)	(63,438)	(73.3)	(18.7)
(微細溶接部門)	(6,301)	(8.5)	(7,605)	(8.8)	(20.7)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	5,970	—	9,785	—	63.9
金属工作機械事業					
売上収益	13,975	18.9	15,156	17.5	8.5
(切削・研削盤部門)	(9,337)	(12.6)	(10,599)	(12.2)	(13.5)
(プレス部門)	(4,638)	(6.3)	(4,557)	(5.3)	(△1.7)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	1,577	—	2,023	—	28.3
その他(注)					
売上収益	318	0.4	321	0.4	1.1
営業利益	236	—	236	—	△0.1
調整額					
売上収益	—	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	—
合計(連結)					
売上収益	74,031	100.0	86,522	100.0	16.9
営業利益	7,784	—	12,044	—	54.7

(注) その他は、遊休地の有効利用を目的としたショッピングセンター等の不動産賃貸事業等です。

① 金属加工機械事業

売上収益は71,043百万円（前年同期比18.9%増）、営業利益は9,785百万円（前年同期比63.9%増）となりました。

<板金部門>

地 域	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	16,315	30.5	18,549	29.2	13.7
海 外	37,119	69.5	44,889	70.8	20.9
(北米)	(16,049)	(30.0)	(19,903)	(31.4)	(24.0)
(欧州)	(13,668)	(25.6)	(15,877)	(25.0)	(16.2)
(アジア他)	(7,401)	(13.9)	(9,108)	(14.4)	(23.1)
合 計	53,435	100.0	63,438	100.0	18.7

(注) 本表の地域別売上収益は、顧客の所在地別の売上収益です。（以下の表も同様。）

なお、当第1四半期連結累計期間における板金部門の地域別の経営環境は以下のとおりです。

日本：国内では景気回復基調にあるものの、補助金の大型採択に加え、当社のリードタイムの長期化に伴う先行受注があった前年同期の反動減を背景に受注額は減少しました。しかしながら、物流倉庫の建築需要の増加などにより、建設・住宅関連やFA機器関連の売上が拡大し、売上収益は18,549百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

北米：米国では金融引き締めが継続しているものの、人流の回復や政府補助金の対象である米国内サプライチェーン強化や基幹産業強化により、建築関連や空調関連が好調に推移し、販売価格の改善も進んだことから売上収益は19,903百万円（前年同期比24.0%増）となりました。

欧州：インフレや金利上昇による景気後退の影響が懸念されましたが、一昨年からの調達遅延が課題となっていたバンディングマシンの制御部品の調達がおおむね正常化したことなどにより、フランスやスペインを中心に販売が伸長し、売上収益は15,877百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

アジア他：中国の景気後退により輸出面での影響はあるものの、旺盛な内需を背景に建設・配電盤関連が比較的好調を維持している台湾などが売上を牽引し、売上収益は9,108百万円（前年同期比23.1%増）となりました。

<微細溶接部門>

地 域	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	899	14.3	1,399	18.4	55.5
海 外	5,402	85.7	6,206	81.6	14.9
(北米)	(1,709)	(27.1)	(1,796)	(23.6)	(5.1)
(欧州)	(1,349)	(21.4)	(1,517)	(20.0)	(12.5)
(アジア他)	(2,343)	(37.2)	(2,892)	(38.0)	(23.4)
合 計	6,301	100.0	7,605	100.0	20.7

全地域でEV関連の電装品やモーター、電池などの加工に用いられるレーザ溶接機器が売上を牽引しました。部品・材料の供給制約や中国におけるロックダウンの生産への影響による前年同期の反動もあり、売上が大きく伸長しました。

② 金属工作機械事業

売上収益は15,156百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は2,023百万円（前年同期比28.3%増）となりました。

<切削・研削盤部門>

地 域	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	3,790	40.6	4,397	41.5	16.0
海 外	5,546	59.4	6,201	58.5	11.8
合 計	9,337	100.0	10,599	100.0	13.5

国内において鋼材業関連は慢性的な人手不足の状態が続いており、バンドソー、コンベア、ドリル穴あけ等を組み合わせた複合加工ラインに対するお客様の投資意欲が高く、販売が増加しました。海外は北米、欧州向けのバンドソーマシンが好調に推移しました。

<プレス部門>

地 域	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	4,062	87.6	3,318	72.8	△18.3
海 外	575	12.4	1,239	27.2	115.3
合 計	4,638	100.0	4,557	100.0	△1.7

国内では主要顧客である自動車業界の昨年度後半からの減産により、前年同期に売上が好調であった戦略商品のタンデムラインの案件が当期は落ち込み、減収となりました。海外は中国でプレスマシンの大口販売があり売上を押し上げました。

なお、各部門別の状況を合算した主要地域の状況は以下のとおりです。

(地域別売上収益の状況)

地 域	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	25,379	34.3	27,981	32.3	10.3
海 外	48,651	65.7	58,541	67.7	20.3
(北米)	(20,215)	(27.3)	(24,743)	(28.6)	(22.4)
(欧州)	(16,824)	(22.7)	(19,354)	(22.4)	(15.0)
(アジア他)	(11,611)	(15.7)	(14,443)	(16.7)	(24.4)
合 計	74,031	100.0	86,522	100.0	16.9

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の概要及び分析は以下のとおりです。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2023年6月30日)	増減
流動資産(百万円)	398,716	415,423	16,706
非流動資産(百万円)	248,846	250,402	1,556
総資産(百万円)	647,562	665,825	18,263
負債(百万円)	139,041	141,945	2,904
資本(百万円)	508,521	523,880	15,359
親会社所有者帰属持分比率	77.8%	78.0%	0.2%pt

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ18,263百万円増加し、665,825百万円となりました。流動資産は、主に棚卸資産の増加により、16,706百万円増加の415,423百万円となり、非流動資産は主に設備投資により有形固定資産が増加したことで1,556百万円増加の250,402百万円となりました。

負債は主に営業債務及びその他の債務の増加などにより、前連結会計年度末比2,904百万円増加の141,945百万円となりました。また資本については、主に円安に推移したことで在外営業活動体の換算差額が増加し、15,359百万円増加の523,880百万円となり、これらの結果、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末と比べ77.8%から78.0%と0.2%pt増加しました。

連結キャッシュ・フローの区分別状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、主に棚卸資産の増加や業績拡大による法人所得税の支払額の増加により支出が増加しましたが、堅調な業績による税引前四半期利益がそれらを吸収し、9,396百万円の収入(前年同期比4,576百万円の収入増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主として設備投資に伴う有形固定資産の取得による支出により5,664百万円の支出(前年同期比524百万円の支出減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、主として配当金の支払いにより、10,846百万円の支出(前年同期比2,197百万円の支出増)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ7,403百万円減の91,152百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では2023年5月12日に公表した予想値に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	98,556	91,152
営業債権及びその他の債権	130,319	126,382
棚卸資産	134,536	156,166
その他の金融資産	24,937	31,621
その他の流動資産	10,367	10,099
流動資産合計	398,716	415,423
非流動資産		
有形固定資産	176,668	180,473
のれん	6,426	6,662
無形資産	11,810	12,012
持分法で会計処理されている 投資	702	786
その他の金融資産	32,656	30,065
繰延税金資産	11,124	10,891
その他の非流動資産	9,457	9,510
非流動資産合計	248,846	250,402
資産合計	647,562	665,825

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	62,972	65,842
借入金	4,657	4,846
未払法人所得税	10,595	5,037
その他の金融負債	3,355	6,719
引当金	1,877	2,036
その他の流動負債	37,555	39,500
流動負債合計	121,013	123,984
非流動負債		
借入金	667	483
その他の金融負債	10,300	10,367
退職給付に係る負債	3,058	3,196
引当金	7	7
繰延税金負債	933	955
その他の非流動負債	3,061	2,951
非流動負債合計	18,028	17,961
負債合計	139,041	141,945
資本		
資本金	54,768	54,768
資本剰余金	143,883	143,883
利益剰余金	288,300	288,626
自己株式	△12,099	△12,810
その他の資本の構成要素	29,273	44,740
親会社の所有者に帰属する 持分合計	504,127	519,208
非支配持分	4,393	4,671
資本合計	508,521	523,880
負債及び資本合計	647,562	665,825

(2) 要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	74,031	86,522
売上原価	△41,793	△47,589
売上総利益	32,238	38,933
販売費及び一般管理費	△24,951	△27,128
その他の収益	636	303
その他の費用	△138	△63
営業利益	7,784	12,044
金融収益	2,952	3,904
金融費用	△2,775	△2,796
持分法による投資利益	33	70
税引前四半期利益	7,995	13,222
法人所得税費用	△2,131	△3,815
四半期利益	5,864	9,407
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,844	9,365
非支配持分	20	41
四半期利益	5,864	9,407
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	16.81	26.95
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	5,864	9,407
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△1,089	1,023
項目合計	△1,089	1,023
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	13,240	14,674
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融資産	△1	1
持分法によるその他の包括利益	5	2
項目合計	13,244	14,678
その他の包括利益合計	12,154	15,702
四半期包括利益	18,019	25,109
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	17,708	24,832
非支配持分	310	277
四半期包括利益	18,019	25,109

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定 する金融 資産	在外営業 活動体の 換算差額	持分法に よるその 他の包括 利益	合計			
2022年4月1日残高	54,768	143,883	269,067	△12,095	6,101	18,052	9	24,164	479,788	4,246	484,034
四半期利益	—	—	5,844	—	—	—	—	—	5,844	20	5,864
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,091	12,949	5	11,864	11,864	290	12,154
四半期包括利益	—	—	5,844	—	△1,091	12,949	5	11,864	17,708	310	18,019
配当金	—	—	△7,300	—	—	—	—	—	△7,300	△0	△7,301
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—	—	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	—	△7,300	△0	—	—	—	—	△7,301	△0	△7,301
2022年6月30日残高	54,768	143,883	267,610	△12,096	5,010	31,002	15	36,028	490,195	4,556	494,751

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定 する金融 資産	在外営業 活動体の 換算差額	持分法に よるその 他の包括 利益	合計			
2023年4月1日残高	54,768	143,883	288,300	△12,099	1,378	27,881	13	29,273	504,127	4,393	508,521
四半期利益	—	—	9,365	—	—	—	—	—	9,365	41	9,407
その他の包括利益	—	—	—	—	1,025	14,438	2	15,466	15,466	235	15,702
四半期包括利益	—	—	9,365	—	1,025	14,438	2	15,466	24,832	277	25,109
配当金	—	—	△9,039	—	—	—	—	—	△9,039	△0	△9,039
自己株式の取得	—	—	—	△711	—	—	—	—	△711	—	△711
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—	—	—	0	—	0
所有者との取引額等合計	—	0	△9,039	△711	—	—	—	—	△9,750	△0	△9,750
2023年6月30日残高	54,768	143,883	288,626	△12,810	2,403	42,319	16	44,740	519,208	4,671	523,880

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,995	13,222
減価償却費及び償却費	4,373	4,539
金融収益及び金融費用	2,264	2,099
持分法による投資利益	△33	△70
固定資産除売却損益	72	△12
棚卸資産の増減	△12,310	△14,719
営業債権及びその他の債権の増減	13,173	11,176
営業債務及びその他の債務の増減	△1,026	1,888
退職給付に係る負債の増減	24	△91
引当金の増減	17	42
その他	△2,225	813
小計	12,325	18,889
利息の受取額	182	263
配当金の受取額	54	20
利息の支払額	△51	△82
法人所得税の支払額	△7,691	△9,693
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,820	9,396
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額	△3,721	△2,501
有価証券の取得による支出	△9,000	—
有価証券の売却及び償還による収入	9,000	500
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,633	13
有形固定資産の取得による支出	△5,184	△2,674
有形固定資産の売却による収入	45	121
無形資産の取得による支出	△952	△1,223
その他	△8	99
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,188	△5,664
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	203
短期借入れの返済による支出	—	△334
短期借入れ金の純増減額	25	398
長期借入れによる収入	18	—
長期借入れの返済による支出	△647	△693
リース負債の返済による支出	△740	△667
自己株式の取得による支出	△0	△711
配当金の支払額	△7,303	△9,041
非支配持分への配当金の支払額	△0	△0
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,648	△10,846
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,394	△290
現金及び現金同等物の増減額	△6,622	△7,403
現金及び現金同等物の期首残高	106,791	98,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	100,169	91,152

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位: 百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	59,737	13,975	318	74,031	—	74,031
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	59,737	13,975	318	74,031	—	74,031
セグメント利益	5,970	1,577	236	7,784	—	7,784
金融収益						2,952
金融費用						△2,775
持分法による投資利益						33
税引前四半期利益						7,995

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	71,043	15,156	321	86,522	—	86,522
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	71,043	15,156	321	86,522	—	86,522
セグメント利益	9,785	2,023	236	12,044	—	12,044
金融収益						3,904
金融費用						△2,796
持分法による投資利益						70
税引前四半期利益						13,222

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

1. 受注状況

部門別	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)				当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)			
	受注高		受注残高		受注高		受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	76,456	73.6	136,869	78.5	63,755	73.4	136,480	76.1
微細溶接部門	9,392	9.1	13,612	7.8	8,289	9.6	15,238	8.5
切削・研削盤部門	11,692	11.3	12,407	7.2	9,766	11.2	17,117	9.6
プレス部門	5,925	5.7	11,383	6.5	4,667	5.4	10,375	5.8
その他	318	0.3	—	—	321	0.4	—	—
合計	103,785	100.0	174,272	100.0	86,801	100.0	179,212	100.0

2. 販売実績

部門別	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	53,435	72.2	63,438	73.3
微細溶接部門	6,301	8.5	7,605	8.8
切削・研削盤部門	9,337	12.6	10,599	12.2
プレス部門	4,638	6.3	4,557	5.3
その他	318	0.4	321	0.4
合計	74,031	100.0	86,522	100.0